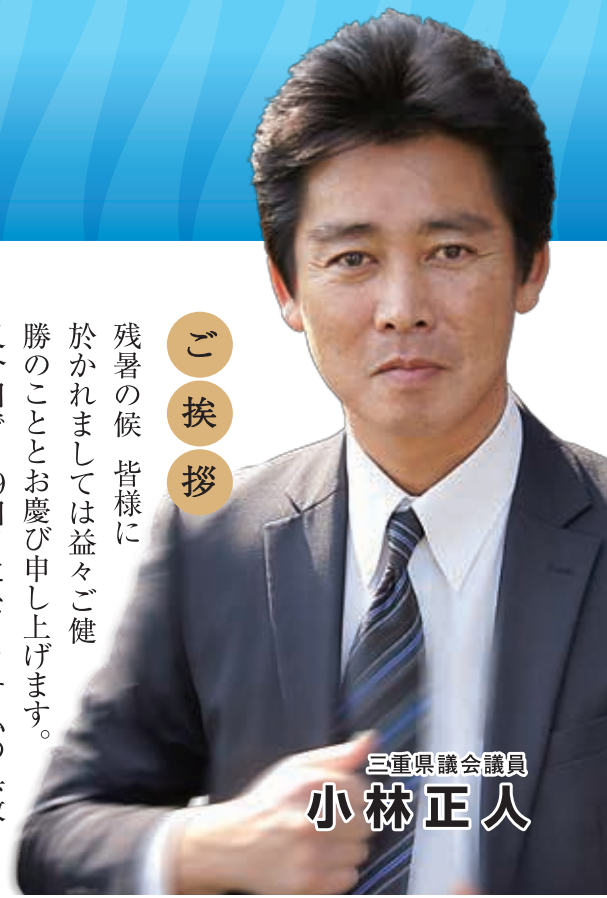


# 三重県議会議員小林正人 県政レポート

vol.19



三重県議会議員  
小林正人

## ご挨拶

残暑の候 皆様にあかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。又今年で 19 回目になります私の県政レポートですが、毎回お読みいただき、県議会、三重県に対しまして、大変貴重なご意見やご質問をいただきますこと心から感謝申し上げます。

さて、県議会議員としての任期も、いよいよ折り返しの3年目に入りました。今年度は新議長の下、防災県土整備企業常任委員会委員長、新エネルギー等活用調査特別委員会委員長と大変重責に就かせていただくこととなりました。又自民みらい会派の中では、引き続きの政策担当として県民の皆様からの陳情や請願の窓口役として働かせていただいております。中でも私にとりまして2度目の委員長職ですが、まさに今、懸案の防災対策、道路整備、河川の堆積土砂撤去、建設産業活性化プランの推進や企業庁所管のRDFや水力発電事業等、今年度は国の国土強靱化プランと平行して、かなり前進が期待されるものが多い中、着実に取り組んで参りたいと考えております。最後に皆様からの今後いろいろなご意見、ご指導賜りますことをお願いし、ご挨拶とさせていただきます。

時節柄、暑い日が続きますがお身体には充分ご留意下さい。

県議会議員 小林正人

## 6月会議で県政に対する一般質問をおこないました。

### Q1. 国防と平和維持

東アジア外交で特に緊迫する北朝鮮、中国と防衛費や戦力比較をしあってはならない有事に際して、県の平時からの危機意識の啓発や、自衛隊との関わり方、憲法9条の基本理念である専守防衛の考え方等、又平和維持を恒久的なものにする為、その基礎となる教育のあり方(道德教育等)を知事と教育長に問いました。

**A. 【知事】** 国の動向を注視しつつ県民保護の観点から積極的に情報収集につとめ、対応します。

**【教育長】** 平和教育の基礎は道德教育と考えており、今後も尚一層取り組んでまいります。



### Q2. 低年齢児保育補助事業

0歳1歳児を対象に国の保育士配置基準を充たしている保育園に対し、これまでは手厚い保育の確保という点から、一律、0歳児に対しては5500円、1歳児に対しては3300円の県単補助金が出ておりましたが、今年度からその額が大幅に減らされ、今後は各園の運営自体が危ぶまれるということや、補助金減額によって預かりたくても預かれない、いわゆる待機児童が増える可能性が出るということから、事業の復活、あるいは別メニューを考えてはどうか?知事、及びこども家庭局長に問いました。

**A. 【知事】** 来年度予算編成時において、違ったメニューで対応できるよう前向きに検討します。



### Q3. 女性と高齢者の就業

前者においては結婚後の就業率が生産労働力人口の中で40%台と低く、その原因として職場環境、生活スタイルのあり方、ワークライフバランスの実現ができていない例をあげ、企業等に対してフレックスワーク制度を導入するようはたらきかけては?という問題と、業種とのミスマッチや安全安心に子供をあずけられるような場所の確保はできているのかということをお聞きしました。又後者においては昨今高齢者(65歳以上)の就業意欲は旺盛であり、高齢就業者が働く意思のあるかぎり働き続けることができるエイジフリー制度の導入を啓発したらどうか、又働く場所の確保についてはどのような取組みをしているのかをお聞きしました。

**A. 【雇用経済部長】** ワークライフバランスの実現については現状色々な活動を行っていますが、今後もさらなる啓発等取り組んでまいります。



### Q4. 介護福祉士等修学支援補助金

昨今の高齢化から、今後益々必要になってくるとされる介護、その質やあるいは他の介護職員の教育等、介護福祉士の存在は必要不可欠であると思っておりますが、介護福祉士を目指す方々がこれまで修学支援として2年間で約160万円助成を受けられた制度が今年度から廃止になってしまいました。これまでは国が全額負担、25年度からは国4分の3、県4分の1で県がこの負担をすれば事業継続になるというものでした。静岡を含む東海4県でも負担しないのは三重県だけであり今後の対応、方針を健康福祉部長に問いました。

**A. 【健康福祉部長】** 引き続きこの事業においては国全額負担を継続していただけるよう要望活動を続けます。



尚回答につきましては、紙面上の都合ですべてを掲載できませんが、三重県議会からアクセスできますので宜しくお願いいたします。

三重県議会中継

検索

## 8月2日、防災県土整備企業常任委員長として、知事に申し入れをおこないました。

平成25年度版成果レポートの施策111防災減災対策の推進において、率先して防災活動に参加する県民の割合については全体の実績値だけでなく、防災減災に関する地域の温度差等についても把握検証していただきたい。又「緊急課題解決②命」と地域を支える道づくりプロジェクトにおいて、県内幹線道路等の整備は進展度A評価となっているが、今後供用開始が見込まれる新名神高速道路や東海環状自動車道路等についても、計画を前倒して供用開始できるようしっかりと取組まれたい。旨、今後の県政運営に充分反映されるよう申し入れをおこないました。



■紀北町役場にて  
自主防災活動の意見交換会



■「国道167号バイパス」  
建設現場にて状況説明



■尾鷲熊野道路「いのちの道」  
建設現場視察

ボランティアの方々と  
動物愛護問題に取り組んでまいります。



●お問合せ  
〒510-0241 鈴鹿市白子駅前9-20  
すずかのぶどう内  
✉ d-kaihou@onyx.ocn.ne.jp  
☎ 090-1786-0791  
http://greennetmie.web.fc2.com/



# 平成25年度 鈴鹿建設事務所管轄内予算箇所表

道路・河川・港湾等の主なもの(総計 約32億円)

全庁的に8掛け予算編成がおこなわれた今年度ではありましたが、県土整備部鈴鹿建設事務所の当初予算においては、ほぼ前年度と同額の予算を確保することができました。道路整備は慢性的な渋滞解消、災害時の緊急輸送道路、更には経済効果をもたらす大切な役割があります。又河川、堤防、港湾整備等においては、災害から県民の皆様の安心安全を確保するといったことや環境対策等こちらも重要な役割を果たします。管内のすべての事業が一刻も早く進展、完成するよう今後も最善の努力をしてまいります。



路河川名	大字等	事業概要	事業費(千円)	評価種別
一般国道 306号(伊船バイパス)	伊船町～長澤町	道路改良	5,185	継続
一般県道 四日市鈴鹿線(鈴鹿橋)	高岡町～一ノ宮町	道路改良	207,425	継続
一般県道 三行庄野線	徳居町	道路改良	46,670	継続
主要地方道 鈴鹿環状線(磯山バイパス)	五祝町～磯山町	道路改良	134,826	継続
主要地方道 四日市関線	大久保町～山本町	道路改良	52,240	継続
主要地方道 神戸長沢線	三畑町～伊船町	道路改良	62,328	継続
主要地方道 亀山鈴鹿線	道伯町～野町	道路改良	20,000	継続
一般県道 平野亀山線	平野町	道路改良	15,000	新規
鈴鹿建設事務所管内		橋梁耐震対策	14,000	
鈴鹿建設事務所管内		橋梁耐震対策	5,000	
一般国道 306号		舗装工	49,740	
主要地方道 四日市関線	西庄内町	法面工	40,370	
一般県道 三行庄野線	徳居町	橋梁修繕工	19,703	
鈴鹿建設事務所管内		公共土木施設維持管理	485,506	
主要地方道 四日市鈴鹿環状線	神戸	歩道工	41,485	
一般県道 稲生山線	白子町	歩道工	41,485	
一般県道 千代崎港線	岸岡町	歩道工	17,630	
一般県道 鈴鹿宮妻狭線	下大久保町	歩道工	5,000	
鈴鹿建設事務所管内		区画線・防護柵等	9,000	
鈴鹿建設事務所管内		公共土木施設維持管理	174,319	
一級河川 芥川	庄野町～加佐登町	河川改修	74,220	継続
二級河川 堀切川	白子町	河川改修	480,315	継続
二級河川 田古知川	岸岡町	河川改修	10,000	継続
二級河川 堀切川		調査	12,000	
千代崎港海岸	若松東	離岸堤工	69,500	継続
鈴鹿建設事務所管内		老朽化対策	118,200	
鈴鹿建設事務所管内		調査・設計	15,000	
四日市鈴鹿線	肥田町	道路改良	5,200	
鈴鹿青少年の森	住吉町	公園整備	30,000	
鈴鹿青少年の森	住吉町	公園施設維持管理	45,000	
一級河川 浪瀬川(その1)	木田町～石薬師町	災害関連事業	146,286	
一級河川 浪瀬川(その2)	石薬師町～下大久保町	災害関連事業	85,508	

## 平成25年7月21日執行 参議院三重県選挙区 開票結果

H25年度夏の陣(参議院選挙)も終わり全国で自民党、公明党の与党候補者が圧勝し、この三重県でも39歳自民党新人が11年ぶりに議席を獲得しました。その結果衆、参のねじれも解消され、今後はいろいろな法案等がスムーズに国会を通過していくものと思われます。我々県議会といたしましても、懸案となっている経済政策や、憲法改正、あるいは外交、TPP問題等非常に期待をするところであり、私個人としては、まず景気回復、確実に地方へ波及する仕組みづくりに取組んでいただきたいと考えます。



※近隣市および党名のみ掲載

党名 開票区名	自由民主党	民主党	幸福実現党	日本維新の会	日本共産党	無所属
津市	55,211	52,314	1,163	9,455	9,727	2,500
四日市市	55,135	50,466	1,521	12,564	9,633	2,146
桑名市	26,940	24,339	565	5,214	4,156	1,289
鈴鹿市	33,685	35,121	809	7,830	5,952	2,105
亀山市	8,747	8,693	235	1,741	1,534	298
県計	373,035	317,261	8,233	70,779	59,231	14,858